

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2000-232441(P2000-232441A)

【公開日】平成12年8月22日(2000.8.22)

【出願番号】特願平11-294928

【国際特許分類】

<i>H 04 L</i>	9/08	(2006.01)
<i>G 09 C</i>	1/00	(2006.01)
<i>G 11 B</i>	20/10	(2006.01)

【F I】

<i>H 04 L</i>	9/00	6 0 1 A
<i>G 09 C</i>	1/00	6 6 0 E
<i>G 11 B</i>	20/10	H

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月17日(2006.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自身の世代より前の世代を生成可能な第1のキーを、外部から取得する取得手段と、前記第1のキーを記憶する第1のキー記憶手段の記憶内容を、前記取得手段により取得された前記第1のキーによって更新する更新手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記更新手段は、前記取得手段により取得された前記第1のキーの世代が、前記第1のキー記憶手段に記憶された前記第1のキーの世代より後の場合に、前記第1のキー記憶手段の記憶内容を更新する

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記更新手段は、前記第1のキー記憶手段に記憶された第1のキーを、前記取得手段により取得された第1のキーに書き換える

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記第1のキー記憶手段に記憶された第1のキーから、その第1のキーの世代よりも前の世代の第1のキーを生成する生成手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項5】

所定の第1のキーの世代を表す世代情報が記録されている記録媒体における前記世代情報が表す世代と、前記第1のキー記憶手段に記憶された第1のキーの世代とを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果に基づいて、前記記録媒体へのデータの記録を制御する記録制御手段と

をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項6】

所定の第1のキーの世代を表す世代情報が記録されている記録媒体における前記世代情報が表す世代の第1のキーを、前記第1のキー記憶手段に記憶された第1のキーから生成する生成手段と、

前記生成手段によって生成された第1のキーに基づいて、データを暗号化し、暗号化データを出力する暗号化手段と、

前記暗号化データを、前記記録媒体に記録させる記録制御手段と  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

#### 【請求項7】

所定の第1のキーの世代を表す世代情報が記録されている記録媒体における前記世代情報が表す世代の第1のキーを、前記第1のキー記憶手段に記憶された第1のキーから生成する生成手段と、

前記記録媒体に記録されたデータを再生させる再生制御手段と、

前記記録媒体から再生されたデータを、前記生成手段によって生成された第1のキーに基づいて復号する復号手段と  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

#### 【請求項8】

自身の世代より前の世代を生成可能なキーを、外部から取得する取得ステップと、

前記キーを記憶するキー記憶手段の記憶内容を、前記取得ステップにおいて取得された前記キーによって更新する更新ステップと  
を備えることを特徴とする情報処理方法。

#### 【請求項9】

コンピュータに実行させるプログラムが記録されている記録媒体であって、

自身の世代より前の世代を生成可能なキーを、外部から取得する取得ステップと、

前記キーを記憶するキー記憶手段の記憶内容を、前記取得ステップにおいて取得された前記キーによって更新する更新ステップと  
を備えるプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

#### 【請求項10】

データが、第1のキーに基づいて暗号化されて記録される  
記録媒体であって、

自身の世代より前の世代を生成可能な第1のキーの世代を表す世代情報が記録されている  
ことを特徴とする記録媒体。

#### 【請求項11】

前記世代情報は、書き換え不可の領域に記録されている

ことを特徴とする請求項10に記載の記録媒体。

#### 【請求項12】

複数の前記第1のキーとともに、その複数の第1のキーの世代を表す世代情報が記録されている  
ことを特徴とする請求項10に記載の記録媒体。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

#### 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

#### 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】削除

【補正の内容】